

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

育成体制・育成計画の立て方と運用のしかた

～「企業は人なり」自社の長期的成長を実現する人財育成の実際～

講座時間
10:00～16:30（1日間）

講師名
アイ・イーシー 講師 福本 伸夫 氏

対象
経営者、経営幹部

ねらい
かつては「企業は人なり」と言われていました。これを死語にしてはなりません。人を育成して企業体を長期成長させること、これなくして日本の企業の存続はあり得ません。どうやれば育つ仕組みが作れるのか、どのように意図し計画するのか、育成マインドの醸成から仕組化、実際のやり方に至るまで、体系立てて理解し、自社内で導入できるようにします。

講座カリキュラム	
1. 経営と人財：「企業は人なり」を死語にしてはならない ・仕組確立型企业（強者）とアメーバ創造型企業（弱者）の戦略 ⇒人財が全ての鍵になる 2. 根本的な人の心理：モチベーションメカニズムと欲求段階 ・目標の先（ビジョン）が見え、変化承認しないと育たない 3. 原点に戻る：日本企業における育成の基本的考え方 ・全体像（体系）の有無が鍵⇒体系は必ずしも完成しなくてよい ・育成計画の3ステップ：全体像⇒計画⇒実行（⇒検証）	4. 育成の実際「意図的計画的育成」でないと育たない ・新人、若手、ベテラン、管理職、経営陣、各々やり方が違う ・定年のない、テレワーク時代の育成 ⇒働き方再構築の必要性 ・「身近な英雄」をつくる「行動事実確認評価法」の運用 まとめ